

# 生涯学習講座

## わくわくチャレンジ講座

市内の小・中学生から参加者を募り、さまざまな体験にチャレンジしている「わくわくチャレンジ講座（後期）」が終了しました。子どもたちは、学校・学年の垣根を越え、友だちの輪を広げていました。参加した子どもたちの様子を紹介します。

### 化石のレプリカ作り

11月15日、ミュージアムパーク茨城県自然博物館から講師を迎えて「化石のレプリカ作り」



本物の化石に興味津々

を行いました。30人の子もたちが参加し、アンモナイトや三葉虫、サメの牙などのレプリカを作りました。本物の化石に触れ、説明を聞いたり、レプリカの精巧さに驚いたり、有意義な時間を過ごしました。

福岡小2年 山口 公佳

こんなふうには化石のレプリカを作るのはべんきょうになりました。本ものの化石もさわられてよかったです。楽しかったです。

### 飯ごう炊さんをしよう

おにぎりとおん汁を作ろう

11月29日、地元で長年活動されているガールスカウトの皆さんを講師に迎えて行った飯ごう炊さんには、42人の子もたちが参加しました。

まきに火をつけるのは一苦労



班ごとに分かれて、米を研いだり、まきに火をつけたり、また、野菜を切ったりと、初めてのこと戸惑いながらも熱心に作業していました。

炊きあがったご飯は三角だけでなく、丸や俵型など個性豊かなおにぎりとなりました。

暖かな小春日の中、自分たちで作ったおにぎりとおん汁の味は格別だったようで、あっという間に完食しました。

板橋小5年 増田 あづき  
みんなで助け合っとうてもいい一日でした。みんなでお米を

### 茨城県畜産センター見学

といたり、おにぎりを作ったり楽しかったです。  
最初は心配で不安で「友だちできないよ」と思っていました。でも、お昼ご飯を食べているときには、友だちができていたのです。そのあと、ゲームをしたので、さらに友だちができました。  
今日は一日とても楽しかったです。

12月13日、石岡市にある茨城県畜産センターの見学には、36



餌やりは少し怖かったようです

人の子もたちが参加しました。

家畜（牛・豚・鶏など）の一生について説明を聞いたり、牛の誕生に立ち会ったりと貴重な体験をしたことで、命の大切さや不思議さに触れることができました。寒い中、子牛が立つまで何十分も離れず、見守り続けた子どもたちの姿が心を温かくしてくれた一日となりました。

また、バターを作ったり、班のみんなと協力してアイスクリームを作ったりと、充実した日になりました。

小絹小4年 金子 桃菜

牧場にはいっぱい牛がいました。ちょうど赤ちゃんを産むところが見れてうれしかったです。バター作りでは一番にできたのでうれしかったです。アイスクリーム作りは班のみんなと協力して作ったので、とてもおいしくできました。家に帰ったら、さっそく牛やアイスクリームの話をしたいし、作ったバターも食べてみたいです。  
今日は、とても楽しかったです。